

長崎-東京(羽田)線就航50周年記念 御翔印の販売を開始します

JALは、2025年5月1日に長崎-東京(羽田)線の就航50周年を迎えました。これを記念し、日頃のご愛顧への感謝を込めて、数量限定の特別な「長崎-東京(羽田)線就航50周年記念 御翔印」を本日9月1日からJAL PLAZA長崎空港店ゲートショップ限定で販売します。本年は長崎空港も開港50周年という節目の年でもあります。長崎と羽田を結び続けてきた50年、長崎空港が空の玄関口として果たしてきた役割への感謝を込め、皆さまにさらなる思い出と喜びをお届けしたいという思いを込めて制作しました。

JALは、これからも安全で快適な空の旅を提供するとともに、地域の皆さまと共に歩み続けてまいります。



【長崎-東京(羽田)線就航50周年記念 御翔印販売概要】

発売日：2025年9月1日(月)

販売価格：1枚600円(税込) ※数量限定

販売場所：JAL PLAZA 長崎空港店 ゲートショップ
(ターミナルビル2階 搭乗待合室2番ゲート前)

【記念御翔印 デザインの特徴】

「長崎空港」の文字は、JALふるさとアンバサダー(※1)が一筆一筆丁寧に書き上げ、50年にわたる感謝の思いを込めています。中央には、長崎-羽田線を主に運航するボーイング737型機の機影と長崎空港の滑走路をあしらい、特別に制作した長崎-羽田線就航50周年記念ロゴも配されています。この特別な御翔印は数量限定での販売となり、地域の皆さまへの感謝をお届けする貴重な機会ですので、ぜひお早めにお求めください。

(※1)客室乗務員が自身の故郷やゆかりのある地域の活性化のために仕事をしたいという想いを強く持ち、社内公募にて選ばれたメンバーで構成されています。メンバー自身のゆかりのある地域に移住し、培ってきた知見を活かして地域資源を活用したコンテンツの創出や商品開発など、地域課題に対する企画のご提案などを行います。